

## 株式会社吉田印刷所がアグファの現像レスプレート :Azura TSを全面採用・順調に稼働

2011年10月19日(水)に日本アグファ・ゲバルト株式会社(東京都品川区大崎1-6-1 代表取締役社長松石 浩行)と株式会社吉田印刷所(新潟県五泉市今泉947-1 代表取締役社長 吉田 和久)様は同社の新工場完成見学会において、株式会社吉田印刷所がアグファの現像レスCTPプレート:Azura TSを全面的に採用した事を発表しました。

見学会の冒頭 日本アグファ・ゲバルトの代表取締役社長 松石浩行からは「老舗でありながら常に革新的な事業展開を図り、「乾燥促進印刷」により高い品質と生産性を実現している吉田印刷所様に、:Azura TSを全面採用していただけたということは、:Azura TSが乾燥促進印刷実現の一翼を担っているという証拠であり、非常に嬉しく思います。

:Azura TSは現像レスを実現するために採用された先進の砂目構造により水を絞ることができます。水を絞れる事により、網点があくつきりと美しくなり、同じインキでも艶が出る、乾燥促進にも貢献するといった効果が得られています。現像レスという環境対応への取り組みが、品質アップをも実現したことになります。このような:Azura TSの利点が吉田印刷所様に:Azura TSを全面的に採用していただいた大きな理由であると感じています。本日の見学会では環境に配慮した最先端の印刷工場で見像レスプレートの:Azura TSが吉田印刷所様の「乾燥促進印刷」にどのように貢献しているか是非ご確認ください。」と挨拶がありました。

続いて株式会社吉田印刷所の代表取締役社長 吉田 和久様から会社創立から新工場設立に至るまでの概要の紹介後、「吉田印刷所では高品質と高生産性を発揮する「乾燥促進印刷」確立のため、2005年より無処理版のテストを始めました。さらにこれからの環境問題に対応していく一つの手段として「薄紙の印刷」を目指してきました。この「乾燥促進印刷」、「薄紙の印刷」のためには徹底的に水を絞り込んだ印刷をしなければなりません。水を絞り込む印刷を行なう為に印刷技術の基本を徹底的に追及してきました。その中で:Azura TSは我々にとって非常に使い勝手の良い版でした。水を絞り込む事ができるため、鮮やかな印刷仕上がり、印刷トラブルの軽減、乾燥時間を短縮できます。強制乾燥のための電力も不要で環境にもやさしく、クリーンな労働環境を提供できるようになります。2010年より採用を開始しましたが、実稼働していく中で品質・耐刷、使い勝手とも十分満足のいく結果が出ており、2011年4月より全面的に:Azura TS採用に踏み切り、現在まで順調に使用しており、20ミクロンという薄紙の乾燥促進印刷においても結果を出しています。」と挨拶がありました。

更に吉田社長は「私は情報を陳腐化させないで常に新しい情報を提供できれば「ペーパーメディア/印刷」はこの先も必ず残る部分はあると確信しています。そのための常に鮮度を持った印刷を行なう仕組みの構築が必要です。「乾燥促進印刷」により必要な情報を必要な量だけ都度短納期で、しかも高品質な物を提供する・・・これがこれからの時代に求められることであり、それを実現する手段の一つとして:Azura TSは大いに貢献しています。」と述べています。

見学会では、吉田社長より「乾燥促進印刷」についてのご講演、吉田社長と松石による「乾燥促進印刷とAzura TS について」のパネルディスカッションの後、工場見学、そして質疑応答を交えた懇親会が行なわれました。

## アグファについて

アグファ・ゲバルト グループ(本社:ベルギー、モーツェル)は、世界有数のイメージングメーカーであり、グループの2010年の全世界売上高は29億4800万Euro(ユーロ)となっています。印刷業界および医療用の写真・デジタル画像システム、などの各事業を展開しています。アグファのグラフィック システム製品としては、プリプレス工程で必要とされる各種フィルム、ペーパー、刷版、ケミカル、自動現像機を始め、カラーマネージメントシステム、CTP システム、ワークフローシステム、インクジェットプリンタに至るまで、総合デジタルソリューションが含まれています。アグファは世界40の国と地域に支社を置き、100カ国以上でグローバルに展開しています。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先:  
日本アグファ・ゲバルト株式会社  
グラフィック システム事業部  
企画宣伝担当 和田 祐実子  
電話:03(6420)2010 FAX:03(6420)2011